

# しんめいばら

回 覧

第 214 号  
2023.2.20

定期整備!

二月五日(日)朝から快晴に恵まれました。前回に続き大量に積もった落ち葉の収集作業、三月に植栽を予定している花壇への肥料や苦土石灰の混ぜ込み、灌水作業や溜枡の清掃などを分担して行いました。一月には公園内の大きな樹木や藤棚などに対して市によって二年に一度の大掛かりな剪定作業が実施され、明るい公園が戻ってきました。会員の皆様もウイズコロナの生活が浸透してか、ほぼ全員が参加され楽しい活動となりました。



大量の落ち葉をすべて収集!



極寒を乗り越えて!



溜枡もきれいになりました!

豆知識!

『麦踏み』

からす啼きて 木に高く

人は畑に 麦を踏む

げに小春日の のどげしや

かえり咲きの 花も見ゆ

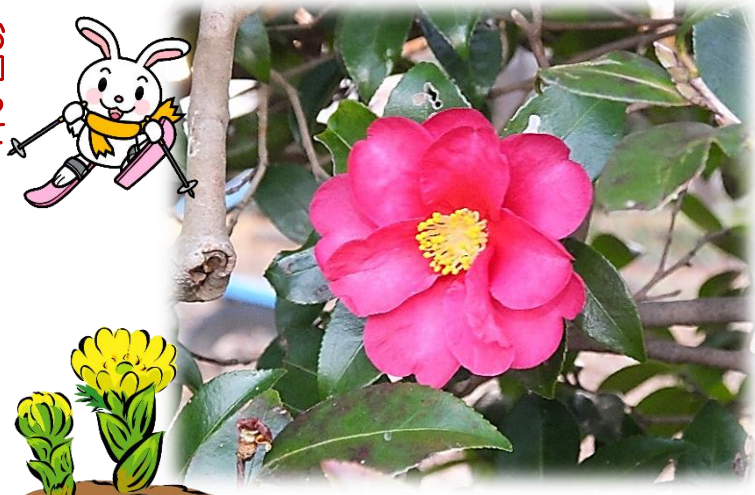
唱歌「冬景色」より

今は、ウクライナなど外国から麦を輸入しますが、昔は日本でも米の裏作に作りました。麦踏みが冬休みの子どもには見慣れた風物でした。麦秋は麦の穫り入れのころで初夏。今は麦と言えばパン・麺・健康食品。日本食も原料は輸入頼みです。米の飯もかつてはぜいたく品で、ご飯には当然のように麦が入っていました。食料自給率向上のために、もういちど麦の栽培はできないものでしょうか。写真はミヤコフスシの園芸種。麦の穫り入れのころ咲きます。



もうすぐ春だよ...

今日の公園!



春を待つ!

お知らせ!

○ 三月の公園整備は五日(日)です。花苗植栽、施肥、灌水などの作業を行います。

○ 三月の回収、ピン・缶は二十八日(火)、古紙は二十六日(日)です。自治会の回収活動にご協力下さい。

○ 高松神明原公園愛護会は現在二十名の会員により公園の美化活動に取り組んでいます。自治会員に限らずどなたでも入会が出来ますので、ぜひご参加下さい。

連絡先・二三七五一八一 山本まで